

とぴあ

グループ伝言板

「認知症カフェ」に参加しませんか？

認知症カフェとは、認知症の方やそのご家族、地域住民・介護に関わる人など、誰もが集える交流の場です。気軽に悩み相談や世間話などができるコミュニケーションの場として全国各地で運営されています。

- 頻度 月に1回(第2火曜日 14:00-16:00) ※参加は予約制になります。
- 参加費用 100円
- 場所 富田浜会館
- 申し込み 富田在宅介護支援センター 伊藤・橋本 TEL 059-365-5200

8月の認知症カフェは、回想法でした。富田浜病院グループで働く作業療法士5名が講師を行い、参加された方々と回想法を学び、交流を楽しみました。テーマは毎回異なります。どなたでも参加できますので、興味のある方はぜひご参加ください。

回想法とは？

- 昔の写真やなじみのもの、道具などを見たり、音楽を聴いたりすること(回想)で、昔の体験や思い出を語りあう心理療法です。
- 回想法を行う効果として、認知症進行予防や精神的な安定、うつ症状の改善・予防などがあります。



Staff Voice

富田浜病院 医療情報管理室
システムエンジニア
伊藤 敬太

ITシステムを駆使して、
患者さんや利用者さんにとって
より便利な場所にしたい。

医療情報管理室は、ITを駆使して患者さんや利用者さん、ご家族にとって富田浜病院グループがより便利で、より安心して利用できるようなこと、また職員がスムーズに仕事ができるようにすることを目的とした部署です。メンバーは4名で、それぞれシステムエンジニアとして多彩な経験を持つメンバーが転職して入職。私自身もITで自治体などをサポートする仕事をしていました。医療情報管理室の仕事を紹介させていただくと、例えば日常業務としては、病院内の待合室で皆さんがよく見ている案内表示や、施設内で利用で

きるフリーWi-Fiのメンテナンスをしています。業務改善の一例としては、診察・介護記録の電子化があります。これは半年ほど前に利用するシステムを変更したのですが、ミスの原因要素を排除するなど、医療情報管理室がその安定した運用を管理しています。また、院内で皆さんに使っていただいている腕にまくラベルについて、職員の手書きではなくシステムによって自動作成できるようにしたことで、お待たせする時間を多少なりとも減らせたのではないかと思います。院内では、これまで手作業で行っていた業務をシステム化することで医療・介護従事者の作業負担を減らし、患者さんや利用者さんのことを考えたり、接したりする時間を確保できるよう努めています。より便利で安心できる富田浜病院グループになるべく、今後もさまざまな改善を進める予定です。

お願い

富田浜病院グループでは、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、皆さまをお迎えしております。来院、ご利用の際は、ご協力よろしくお願いたします。

医療法人 富田浜病院

〒510-8008 三重県四日市市富田浜町26-14

お気軽にお問い合わせください

tel 059-365-0023

富田浜病院

検索

HPIはこちら



部 署
紹 介

医療情報
管理室



患者さんや利用者さんのためになるように、
富田浜病院グループの職員が快適に働ける環境をつくる。

医療情報管理室の職員は、患者さんなどと直接お会いする機会は多くありません。ただ、ITを通して職員が快適に働ける環境をつくることで、貢献したいと考えています。例えばグループ内において、新型コロナウイルス

感染症の拡大に伴って利用が増えたオンライン会議システムの準備や設定、施設内のパソコンやプリンタの管理、電子カルテなどが安定利用できるようにするためのネットワーク管理などを担当しています。



業務軽減のためのシステム構築

手作業で行っていた業務を自動で行えるようシステム化する仕事をしています。医療従事者の事務作業の負担を減らし、患者さんやご家族に向き合える時間をできるだけ増やすよう、グループで取り組んでいます。

グループ内のパソコン関連のサポート
医療従事者や病院スタッフ等は、実はパソコンを使った業務がたくさんあります。パソコンの設定や、使い方がわからないことがある場合、医療情報管理室に電話があり、トラブル対応やサポート業務を行います。



電子カルテやフリーWi-Fiのサーバ管理

いわゆる電子カルテと呼ばれる診察記録や介護記録を、時間的な無駄なく使用できるよう、院内にあるサーバを管理。検査機器等に影響のないフリーWi-Fiも導入されていますので、お気軽にご使用ください。

利用者さん、
ご家族の
皆さんへ

病院の案内表示や呼び出しシステムなど、デジタル機器を活用した部分の管理や改善が私たちの役割です。わかりにくい、このような情報を載せてほしいなど、ご要望がありましたら、受付を通してご意見をいただけましたら、より良い方法を考え、改善に努めてまいります。

スター制度の
ご紹介

「スター制度」認定者インタビュー

富田浜病院グループでは、医療・介護業務以外の場面でも、技術やノウハウの習得や、それを通じた社会貢献活動に努めています。「スター制度」は、その活動が顕著であった職員がノミネートされるグループ内の評価制度。活躍に応じて「★」～「★★★★★」の段階があり、職員のネームプレートに掲載しています。



職員が経験をもとに積極的に発信することで、
良い医療・介護が受けられる地域にしていきたい。

私は理学療法士として訪問リハビリや通所リハビリを担当して20年以上が経ちました。また最近では整形外科手術後の理学療法を中心に、術後早期リハビリにも携わっています。このような経験をもとに、地域の他職種に向けた講演活動を行っています。昨年度は三重県薬剤師会の健康サポート薬局研修において「機能低下予防（フレイル予防）に対して薬剤師に期待すること」について講演。参加される他職種の方の考えなどにふれることで富田浜病院グループでの仕事にも活かれますし、経験を広めていくことで、より良い医療・介護が受けられる地域になることを願っています。

富田浜病院
リハビリテーション部 理学療法士
川村 将司



認知症患者さんが安全・安楽に治療などを受けられるよう、
認定看護師として認知症チームの対応力向上を目指す。

日々、入院患者さんの看護やケアを行うなかで、気持ちを上手く伝えられない認知症患者さんのニーズと、自身が考える患者さんのニーズが本当に合致しているのか疑問を持ち、研修を受講して認知症認定看護師資格を取得しました。現在、富田浜病院グループでは、スタッフのみで行うカンファレンスだけでなく、患者さんのところに多職種で構成された認知症チームが何うラウンドを行っています。そこでは患者さんへの適切な対応を検討するとともに、認定看護師としての知見を職員に共有し、チームとしての対応力を高めることも目指しています。

富田浜病院
2階病棟 看護師
本田 真理

